

筑波山 つくばさん(877m)

2008年最初の山行は、我が町鶴ヶ島からも眺めることのできる筑波山でした。この山は標高1000メートルにも満たないのですが、古く万葉の時代から歌にも詠まれてきた由緒ある山で、深田久弥の日本百名山の一つにあげられています。その為か一般の人でも気軽に登ることができるようにケーブルカーやロープウエーが完備されていました。しかし、今回の山行ではそれらに頼らず、自身の足を頼りとして挑み、二つのピーク男体山、女体山を見事制覇してきました。



写真の足下を見て下さい!! そう雪なのです。低山などとあなどってはいけませんでした。中腹からは残雪があり、日陰の登山道は凍り付いて、滑る滑る! 「藁をも掴む思い」ではなく「クマザサでも小枝でも何でも掴む思い」で、登り降りしてきました。何人かはアイゼンの準備をしてきており(立派です)、立ち往生するメンバーに手を貸すなど良き助っ人となっていただきました。

「教訓」冬期の登山は、
時と場所によっては
アイゼンの準備も必要
かもしれません。

軽アイゼン→

